

第12回 新みやしろ郷土かるた制作委員会 議事録	
日時	平成28年12月20日(火) 18時~20時00分
会場	宮代町役場 第一・第二議員室
出席	委員：田中委員長、関根副委員長、岡本、鈴木、青木、栗本、松本、浅倉、石川 事務局：田中主査、小林主査 (敬称略・順不同)
欠席	青柳
傍聴	なし

1 次第

- (1) 開会
- (2) 挨拶
- (3) 審議
 - ① 絵札原画の2次選定 (前回の続き)
 - ② 競技ルール (やく札) について
 - ③ かるた完成品の仕様について
- (4) その他
- (5) 閉会

2 議事

(3) 審議

① 絵札原画の2次選定 (前回の続き)

決定事項

- 前回の採点結果について確認 (前回の続き) 「ま」~「ん」
- すべての題材について、絵札原画の採用作品を決定

主な意見・質疑応答等

※前回会議の採点結果を踏まえ、題材との整合性、作品の完成度、雰囲気などを総合的に判断し、採用作品を決定。

※一部の作品については、修正を加えることを前提として採用を決定。

② 競技ルール (やく札) について

決定事項

- 基本ルールとして、やく札を下記のとおり決定

(1) やく札の内容

- 「シンボル札」… 【て】 (シ イ ガ シ) 天高く 葉をつけ伸びる シイガシの木
【む】 (巨 峰) むらさきの 甘くておいしい 巨峰の実
【は】 (ハクモクレン) ハクモクレン 白く輝く 町の花
- 「道徳教材札」… 【あ】 (どんぐりピアノ) 憧れと 夢がつまった どんぐりピアノ
【や】 (山 崎 山) 山崎山 自然を守ろう トラスト運動
【を】 (島 村 盛 助) 日本語と 英語をつないだ 島村盛助
- 「自然札」… 【そ】 (大 イ チ ョ ウ) そびえたつ イチョウかがやく 宝生院
【や】 (山 崎 山) 山崎山 自然を守ろう トラスト運動
【る】 (姫 宮 落) るり色の カワセミ飛び交う 姫宮落
- 「こども札」… 【え】 (日 工 大) S L の 汽笛が響く 日工大
【さ】 (ハナレンジャー) さあ行くぞ 町のヒーロー ハナレンジャー
【ん】 (東武動物公園) 楽しいな わくわくどきどき 動物園



(2) 試合で使用するやく札の種類 …下記の2種類を使用する

①「シンボル札」 →やく札に固定

②「道徳教材札」・「自然札」・「こども札」 →このうち1種類を任意で設定

(3) そろった場合の加算点数 10点(2種類ともそろったら、とった札の枚数に20点を加算)

主な意見・質疑応答等

●かるたの基本ルールについて

事務局 ※資料2(やく札の検討状況に関する資料)の説明

委員 資料2をふまえて、皆さんのご意見を伺いたい。

委員 お子様か、かるた大会に参加したことのある保護者に意見をうかがってみた。それによると、やく札は1種類ではつまらない、とのこと。そこで、例えばルールブックなどに、何種類かやく札を掲載しておき、その中から、試合で使うやく札を選べるようにすると、楽しさが増すのでは、という意見だった。

委員 やく札の種類が増えると、小学生の高学年であれば対応できると思うが、低学年にとっては難しくなるのではないか。

委員 郷土かるたは、埼玉県や他の地域のものも、やく札の設定があり、それぞれにメッセージ性を持たせている例がほとんど。かるたで遊びながら、郷土のことを学ぶ、という趣旨を含んでいる。これが定番の方式だと思う。また、やく札の枚数は3枚というのも定番。どんな3枚にするかは、宮代らしさを持たせればよいと思う。やく札の種類に関しては、2種類を設定すれば、すべてとった場合に20点の加算になる。ゲーム性が高まるとともに、優勝できる可能性がある選手の幅、レベルが広がる。私の感覚では、2種類にすれば、競技の面白さが増すという意味で、良いのかな、という考え。いずれにしても基本ルールは、この時点で決めておく必要がある。あとから2種類にしたい、ということとはできない。

委員 このかるたで遊ぶ対象を、どこまで広げて考えるか、にもよると思う。中学生は、かるたで遊ぶことは考えにくいだろう。あと、対象として考えられるのは、高齢者の皆さん。小学生だけで考えれば、道徳札も良いかもしれないが、高齢者にとっては、道徳札はあまり関心がないと思う。自然札やシンボル札が良いところだろう。

委員 やく札は2種類が良いと思う。かるたに採用された46の題材はすべて大切なもの。基本的には、全部覚えてほしいものだと思う。それであれば、競技の面白さの向上を重視して、2種類を設定した方が良いと思う。

委員 私も、ゲーム性を持たせる形が良いと思う。先ほどの意見にもあったが、複数のやく札をルールブックで紹介し、そこから選択する方式が良いと思う。

委員長 制作スケジュール上、やく札については今回で決定する必要がある。各委員の挙手を求めたい。やく札の設定数について、1種類、2種類いずれが良いか、挙手いただきたい。

※多数決の結果、2種類が多数となった

委員長 多数決の結果、2種類に設定するというで決定したい。続いて、やく札の内容について検討したい。どのような内容がよろしいか。

委員 今回の資料にあるやく札の案をすべてルールブックに掲載し、その中から選べるようにすれば良いと思う。

委員 基本の遊び方として、シンボル札のほかに、いくつかのやく札から組み合わせて選ぶ、という設定にしておき、かるた大会のルールでは、シンボル札のほかに、もう1種類を選択する、

という設定にしておけば、問題ないと思う。

- 委員 そうなると、2種類のやく札を設定することになるが、難しいのではないかと。保護者ですら、理解できない可能性がある。
- 委員 やく札6枚程度を覚えるのであれば、小学生で十分対応できると思う。保護者ではなく、小学生がメインの対象となるのだから、それで問題ないと思う。また、かるた大会や競技では、別途大会ごとのルール設定をし、事前に周知する方式で臨めば、問題ない。
- 委員 大会ルールは別に設定し事前周知する、ということ为前提として、基本の遊び方として、やく札の幅を広げて設定しておくことは、良いことだと思う。
- 委員長 それでは、ルール設定として、基本の遊び方は、複数のやく札を設定し、任意に組み合わせる方式とし、大会ルールは別途、シンボル札と、その他のやく札から選択して2種類を設定する、という形としたい。

●やく札の内容について

- 事務局 続いて、やく札の内容についても、決定していただきたい。本日の会議資料に掲載したやく札は、前回会議の結果を踏まえて再掲したもの。この内容について、改めてご検討いただきたい。
- 委員 流灯祭、キャンドルナイト、イルミネーションの3つで「ひかり札」という設定も良いのでは。
- 委員 「夜札」というネーミングにもできるのではないかと。
- 委員 「夜」というネーミングでは、やく札の趣旨というか、意図を持たせにくいと思う。
- 事務局 先ほどの意見にあったが、やく札にメッセージ性を持たせるということでは、今回の資料だけでなく、第10回会議の資料にも、いくつか案を載せている。やく札の種類があまり多いのは問題だと思うが、本日の会議資料は、前回会議の資料に掲載したものうち、会議の中でご意見をいただいたやく札について、再掲したものである。今回の5つの検討だけで十分かどうかについては、慎重に進めていただきたい。
- 委員長 やく札の内容について、第10回会議の資料も含めて、今回で決定したい。本日の会議資料に掲載された5種類、あるいは、進修館関連の案を除いた4種類でも可能だと思うが、いかがだろうか。
- 委員長 特に異論がなければ、「シンボル札」「道徳教材札」「自然札」「こども札」の4種類の設定としてよろしいか。
- ※異議なし
- 委員長 それでは、この4種類をやく札の基本ルールとして設定したい。

③かるた完成品の仕様について

決定事項

- 報告事項のため決定事項なし

主な意見・質疑応答等

- 事務局 ※資料3（かるた印刷の仕様に関する資料）の説明
- 委員 町民文化祭でも、参加賞としてクリアファイルなどを過去に配布したことがあるが、今回制

作するかるたのクリアファイルを文化祭でも活用する、ということは考えられないか。

事務局 参加賞は、応募者だからこそもらえるもの、というプレミアム感を持たせることも必要と思う。参加賞でもらった記念品が、他でも出回っているとすると、うれしさや、記念品としての意味が半減してしまうことも、配慮する必要があるかも知れない。

委員 かるたの裏面などに、英語の表記をするという件についてはどのようにになっているか。

事務局 その後、具体的な意見がなかったため、英語表記は特に設定していない。

委員 英語表記は、必要であれば、別途制作して対応すれば良いと思う。かるたの印刷業務が終わった後に、可能であれば、英語解説本の制作にも取り組んでもらえれば良いのでは。

委員 かるたの札を無くしてしまった時などに各自で対応できるように、印刷データをインターネット上で公開し、必要に応じてダウンロードし、家庭でも印刷して使える状態にしておくが良いと思う。

事務局 その点については、想定して進めている。ホームページ上でも、公開する予定。

(4) その他

- 「宮代書道倶楽部」から告知…新みやしろ郷土かるたを素材とした小品書展を平成29年3月、町立図書館で開催予定。
- 次回会議の日程について確認 1月17日(火) 18時～